

ボランティアだより

ほのボラ

2020年2月発行

No.77

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX: 0771-82-2206

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>

社協キャラクター



七八会 & 京丹波町共同作業所とともども交流会

1月31日(金)、「京丹波町共同作業所和知支所とともども」で毎年恒例の交流会が行われました。七八会の活動であるネギ掃除の後、今回は杵臼で餅つきが行われ、利用者は順番に餅つきを楽しみました。



☆活動紹介☆ 結成【平成6年】

元婦人会の平成7年・8年の理事で結成。ご利用者との会話も楽しみながら、2人1組で「京丹波町共同作業所和知支所とともども」のネギ作業を手伝っています。

ふれあいサロン 「冬場の健康相談」

毎年1~3月の家に閉じこもりがちになるこの時期に、各地のふれあいサロンなどで冬場の健康相談が実施されています。この冬場の健康相談は、町保健師による「血圧測定」「健康相談」「健康講話」があります。



ボランティアインタビュー ④9

収集ボランティアめぐみ(瑞穂)

高齢になっても、ハサミ1本で出来るボランティア活動！として障がい者問題の啓発活動などの資金となる古切手やプリペイドカードなどの収集・整理して送る活動をしています。
定例会…偶数月の1日



おかもと みねこ
岡本 峰子さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「ご近所の同級生に誘ってもらって「めぐみ」に入りました。7年目になります。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何か？

「集まって顔を見て、いろいろなおしゃべりをしながら作業ができる2カ月に1回の定例会を楽しみにしています。食事会をしたりもしています。また春になったらみんなで行く予定なので、とても楽しみです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「いくつになっても出来ることがあって、お役に立てるのが嬉しいです。この活動は家でもできるし、みんなで協力してもでき、参加させてもらえることが有難いです。みんなに会って顔を見て、おしゃべりできるのを楽しみにしています。」



もり みさお
森 ミサオさん

ボランティアインタビュー ⑤0

みんなで手を

つなごう会(和知)

長老苑の訪問・清掃活動。毎月1回ふれあい活動。交通安全の折鶴作り。交通安全週間に合わせて道の駅で啓発活動を実施しています。



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「長老苑に主人がお世話になっていた時に手をつなごう会の活動を見て、私も始めてみようと思いました。活動始めて30年近くになります。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何か？

「みんなと出会えたこと。いろいろな話が出来ること。知っている人がいると嬉しい。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「自分が動けるうちは続けたい。楽しみながら活動が出来ている事、有難く身に染みて感じます。一人だけでなく皆で活動出来ること、嬉しいです。」

【ご紹介しています団体と一緒に活動してもらえ方を随時募集しています。詳しくは地域福祉課まで】

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課
丹波支所 ☎82-0126 (榎川・友金) 和知支所 ☎84-1833 (湊)